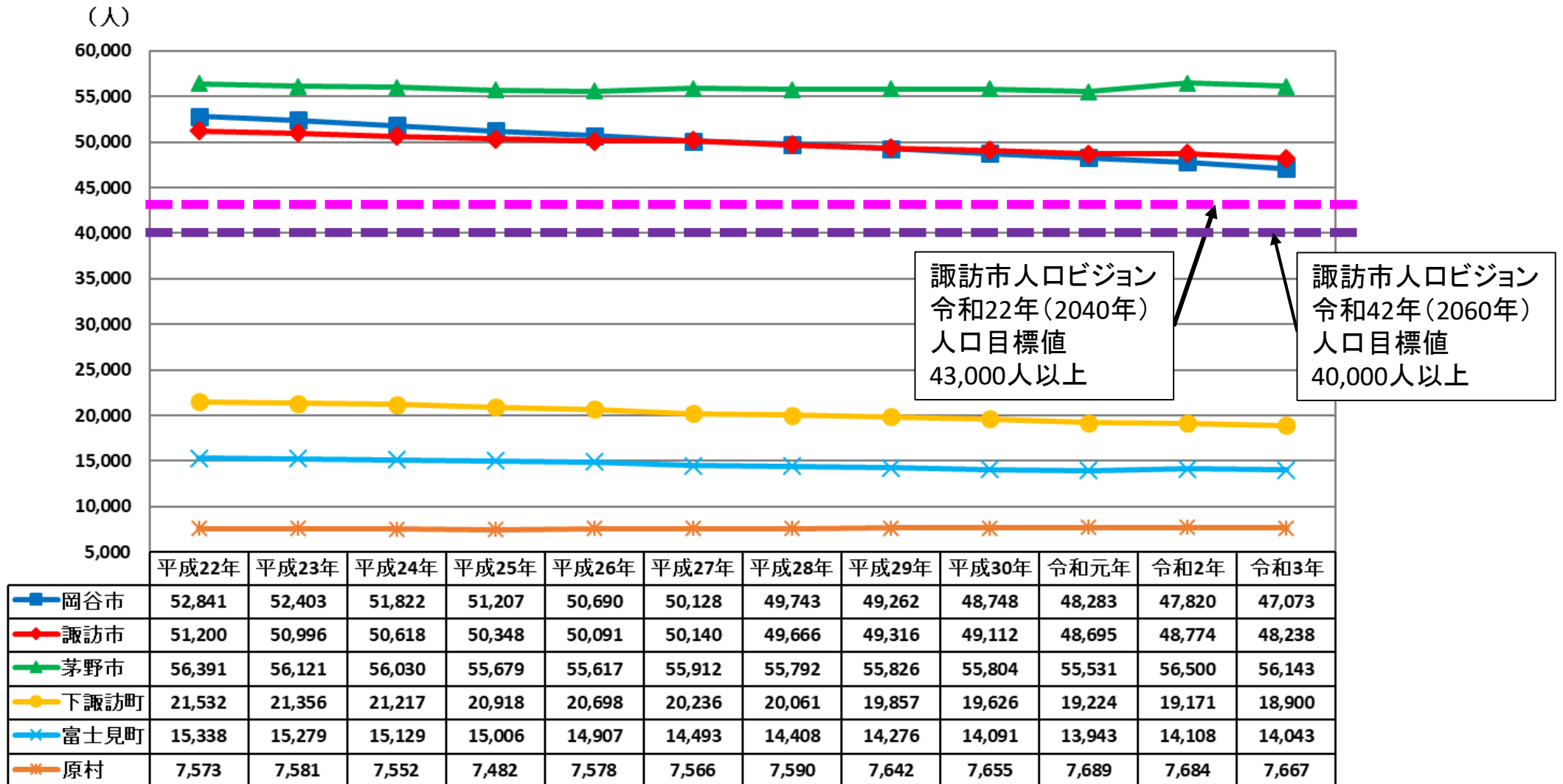


直近の諏訪市人口動態について

令和4年6月
諏訪市企画部企画政策課

諏訪地域6市町村の人口推移（人数）

- ・ 諏訪市の人口は48,238人(令和3年10月1日現在)であり前年比536人減となっている。
- ・ 諏訪圏の令和3年の人口は192,064人。

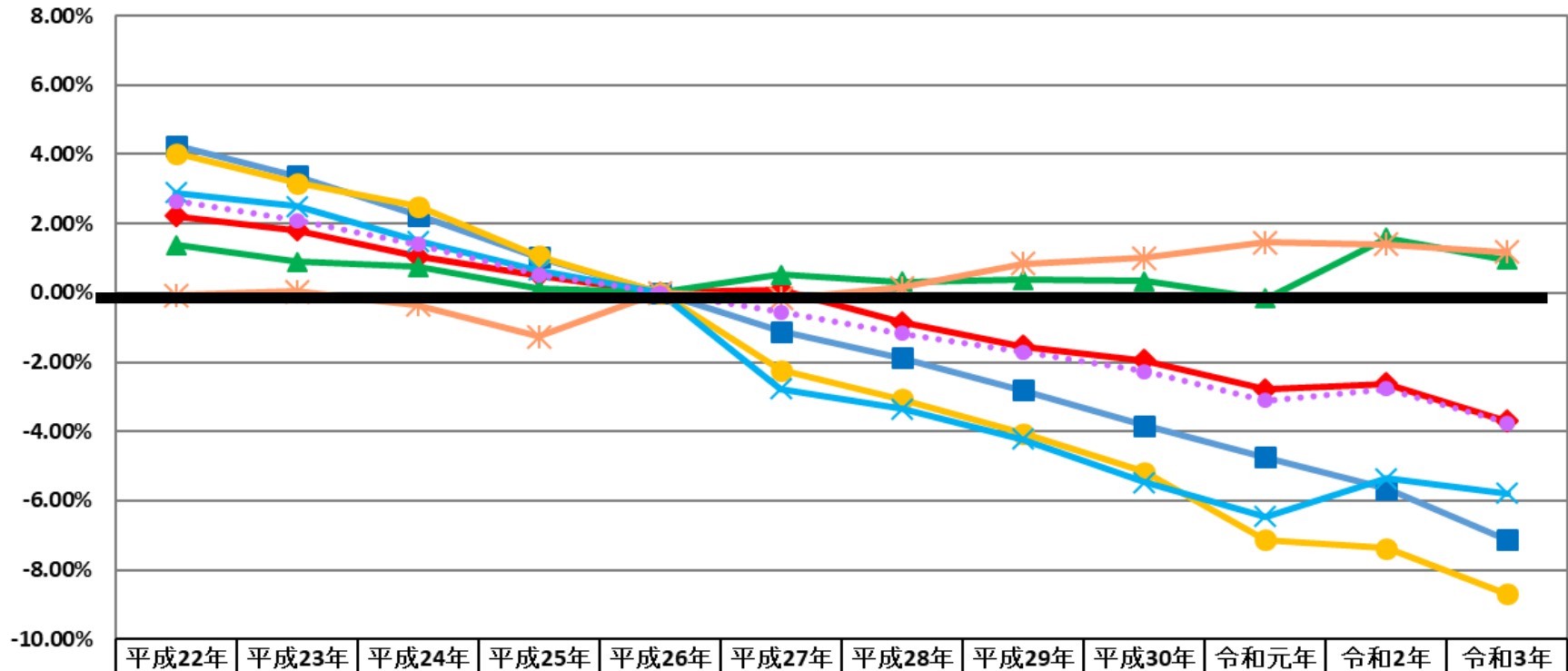


(資料)総務省「国勢調査」、長野県「毎月人口異動調査」(令和3年10月1日時点)

諏訪地域6市町村の人口推移（増減率）

※平成26年を基準にした総人口増減率の推移

- ・ 下諏訪町、岡谷市、富士見町の順で減少率が大きく、諏訪市が続く。
- ・ 諏訪市は諏訪圏域とほぼ同様の減少率となった。

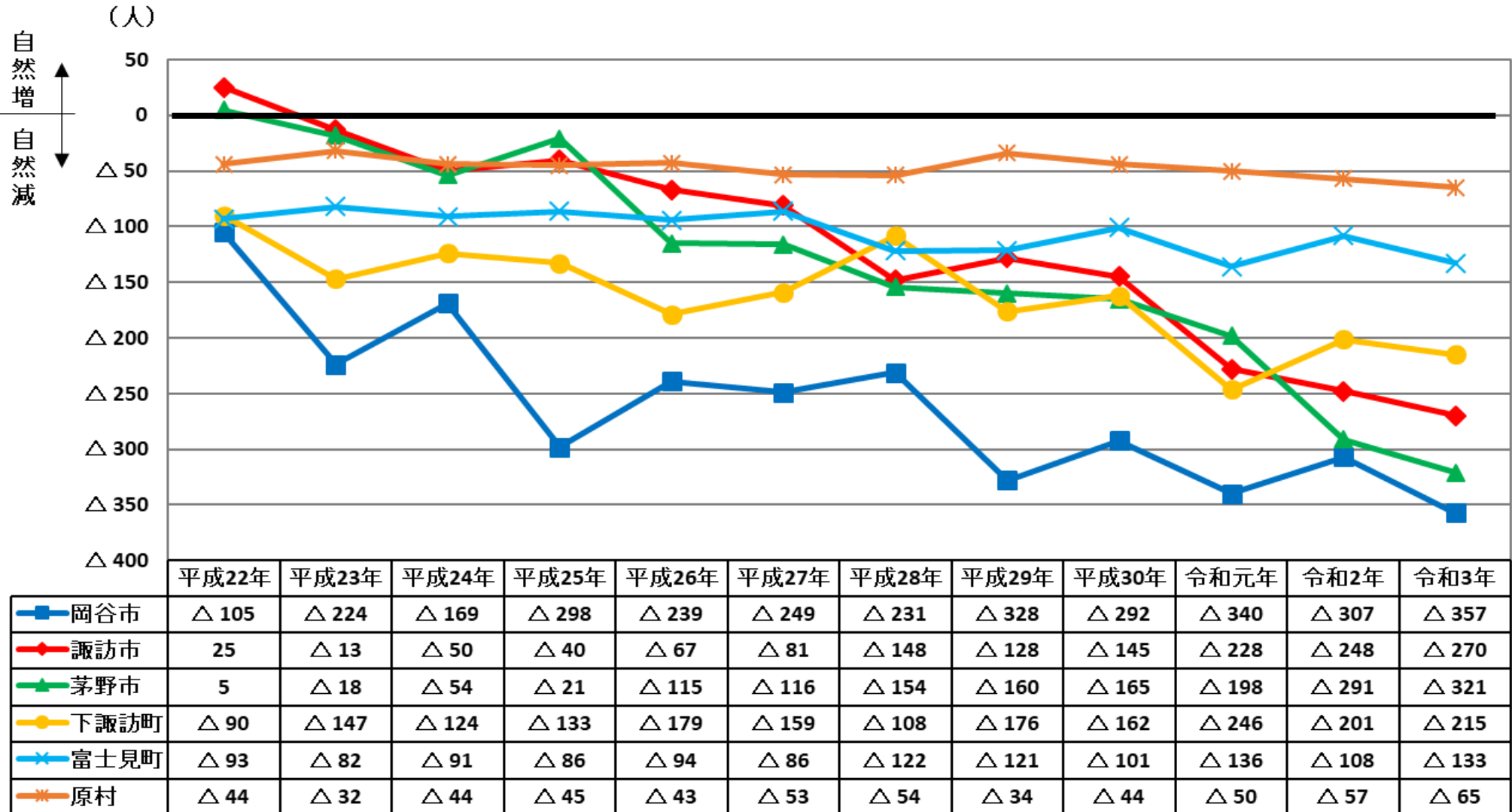


	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年
■ 岡谷市	4.24%	3.38%	2.23%	1.02%	0.00%	-1.11%	-1.87%	-2.82%	-3.83%	-4.75%	-5.66%	-7.14%
◆ 諏訪市	2.21%	1.81%	1.05%	0.51%	0.00%	0.10%	-0.85%	-1.55%	-1.95%	-2.79%	-2.63%	-3.70%
▲ 茅野市	1.39%	0.91%	0.74%	0.11%	0.00%	0.53%	0.31%	0.38%	0.34%	-0.15%	1.59%	0.95%
● 下諏訪町	4.03%	3.18%	2.51%	1.06%	0.00%	-2.23%	-3.08%	-4.06%	-5.18%	-7.12%	-7.38%	-8.69%
✕ 富士見町	2.89%	2.50%	1.49%	0.66%	0.00%	-2.78%	-3.35%	-4.23%	-5.47%	-6.47%	-5.36%	-5.80%
✧ 原村	-0.07%	0.04%	-0.34%	-1.27%	0.00%	-0.16%	0.16%	0.84%	1.02%	1.46%	1.40%	1.17%
⋯ 諏訪圏域	2.65%	2.08%	1.40%	0.53%	0.00%	-0.55%	-1.16%	-1.70%	-2.28%	-3.11%	-2.77%	-3.77%

(資料)総務省「国勢調査」、長野県「毎月人口異動調査」(令和3年10月1日時点)

諏訪地域6市町村の自然増減（人数）

- ・ 諏訪地域の全市町村が11年連続自然減となっている。
- ・ 茅野市と諏訪市については直近3年間の落ち込みが大きい。

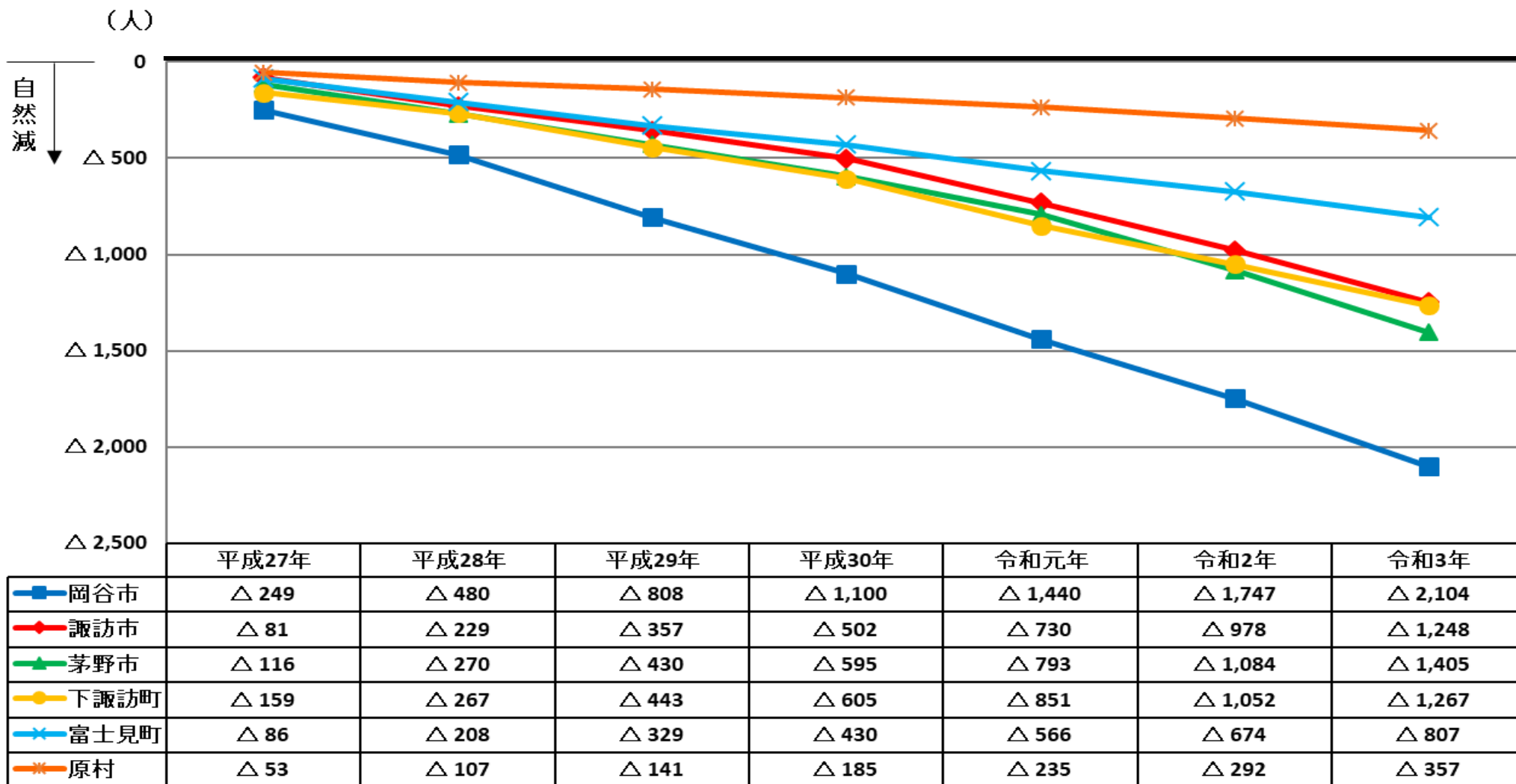


(資料)長野県「毎月人口異動調査」(令和3年10月1日時点)

諏訪地域6市町村の自然増減（累積）

※平成27年以降の自然増減数の累計

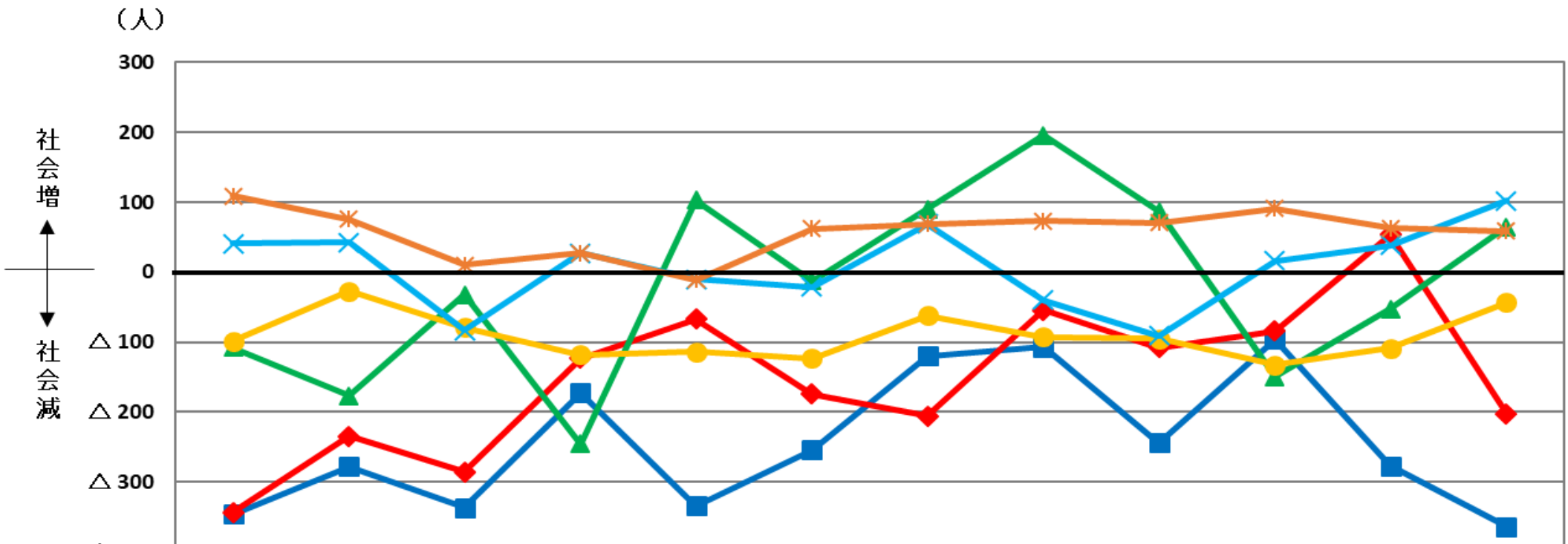
- ・ 累計グラフをみると、岡谷市の減少が大きい。
- ・ 6市町村全て自然減傾向である。



(資料)長野県「毎月人口異動調査」(令和3年10月1日時点)

諏訪地域6市町村の社会増減（人数）

- ・ 諏訪市は昨年社会増であったが、令和3年は社会減となった。
- ・ 富士見町は3年連続社会増となった。



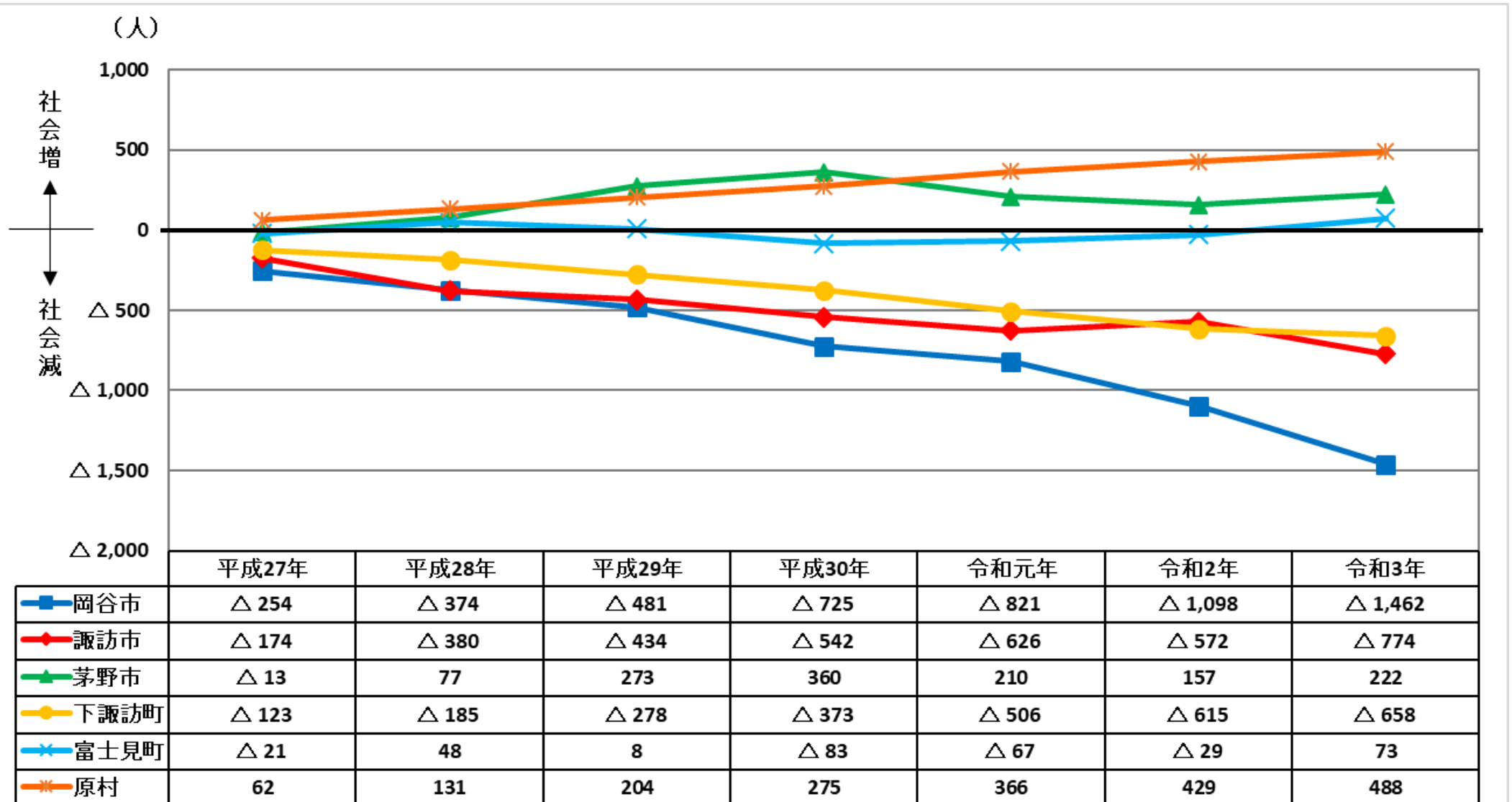
	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年
■ 岡谷市	△ 346	△ 278	△ 337	△ 173	△ 334	△ 254	△ 120	△ 107	△ 244	△ 96	△ 277	△ 364
◆ 諏訪市	△ 344	△ 235	△ 286	△ 123	△ 67	△ 174	△ 206	△ 54	△ 108	△ 84	54	△ 202
▲ 茅野市	△ 108	△ 177	△ 32	△ 246	103	△ 13	90	196	87	△ 150	△ 53	65
● 下諏訪町	△ 99	△ 27	△ 79	△ 118	△ 114	△ 123	△ 62	△ 93	△ 95	△ 133	△ 109	△ 43
✕ 富士見町	41	43	△ 83	27	△ 10	△ 21	69	△ 40	△ 91	16	38	102
✱ 原村	109	76	10	27	△ 11	62	69	73	71	91	63	59

(資料)長野県「毎月人口異動調査」(令和3年10月1日時点)

諏訪地域6市町村の社会増減（累計）

※平成27年以降の社会増減数の累計

・岡谷市の減少幅が大きく、7年間累計で約1,500人となった。



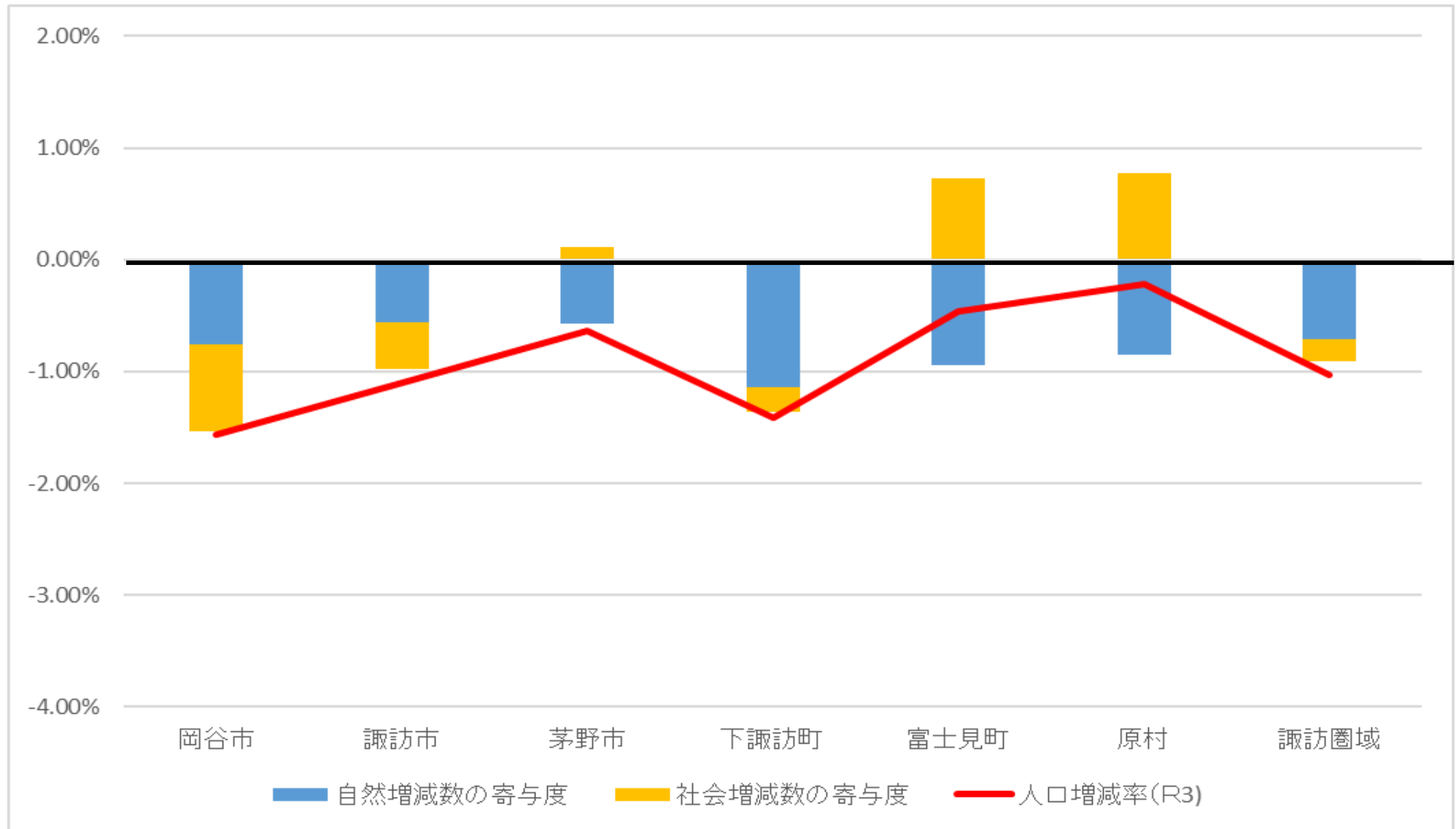
(資料)長野県「毎月人口異動調査」(令和3年10月1日時点)

自然増減社会増減の人口に対する寄与度（R3単年） ⑦

※寄与度：合計値の変動にどれだけ影響があったのかを示す数値

自然増減数の寄与度 = R3年の自然増減数 ÷ R3年総人口

社会増減数の寄与度 = R3年の社会増減数 ÷ R3年総人口

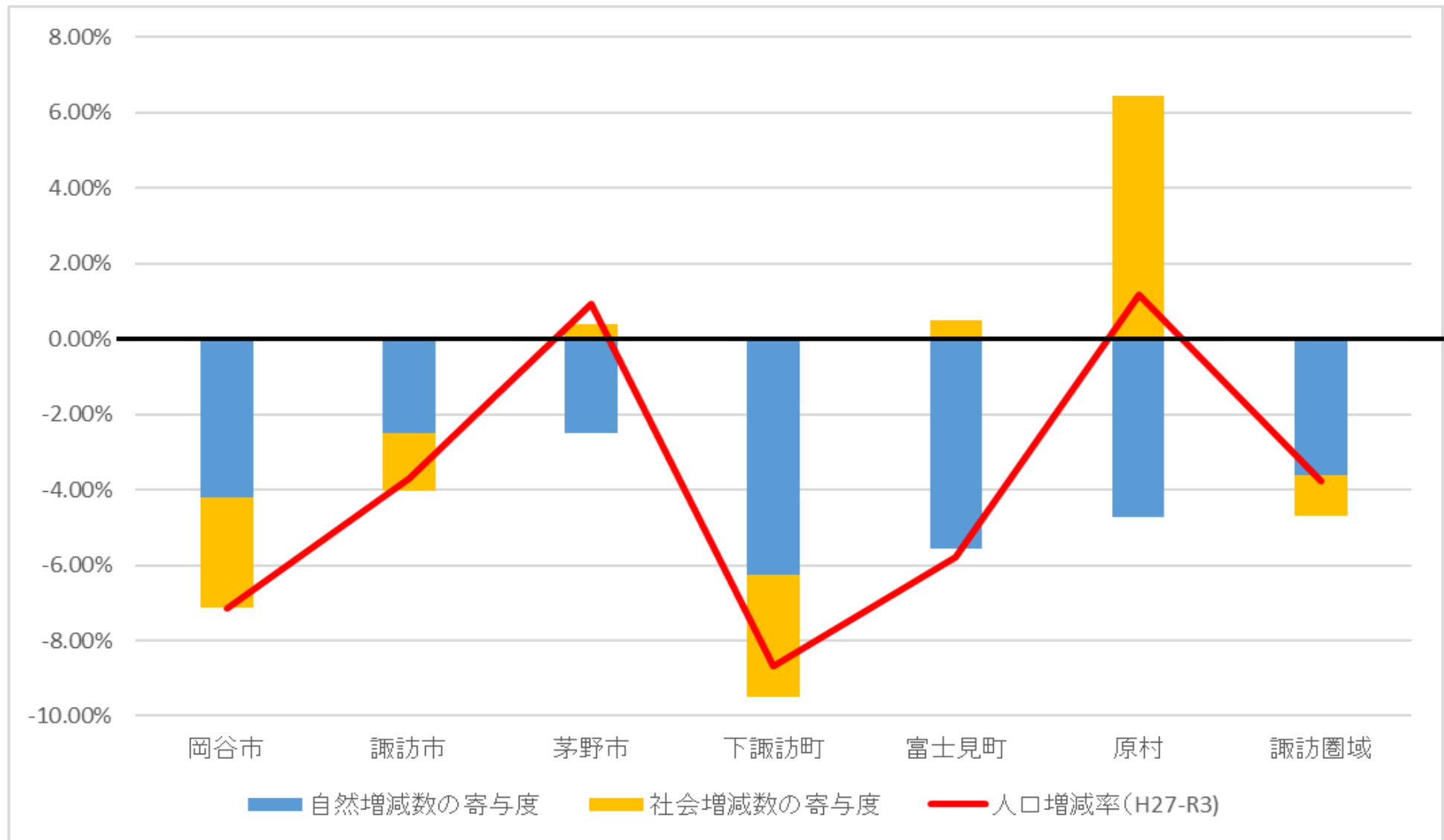


自然増減社会増減の人口に対する寄与度 (H27~R3) ⑧

※寄与度：合計値の変動にどれだけ影響があったのかを示す数値

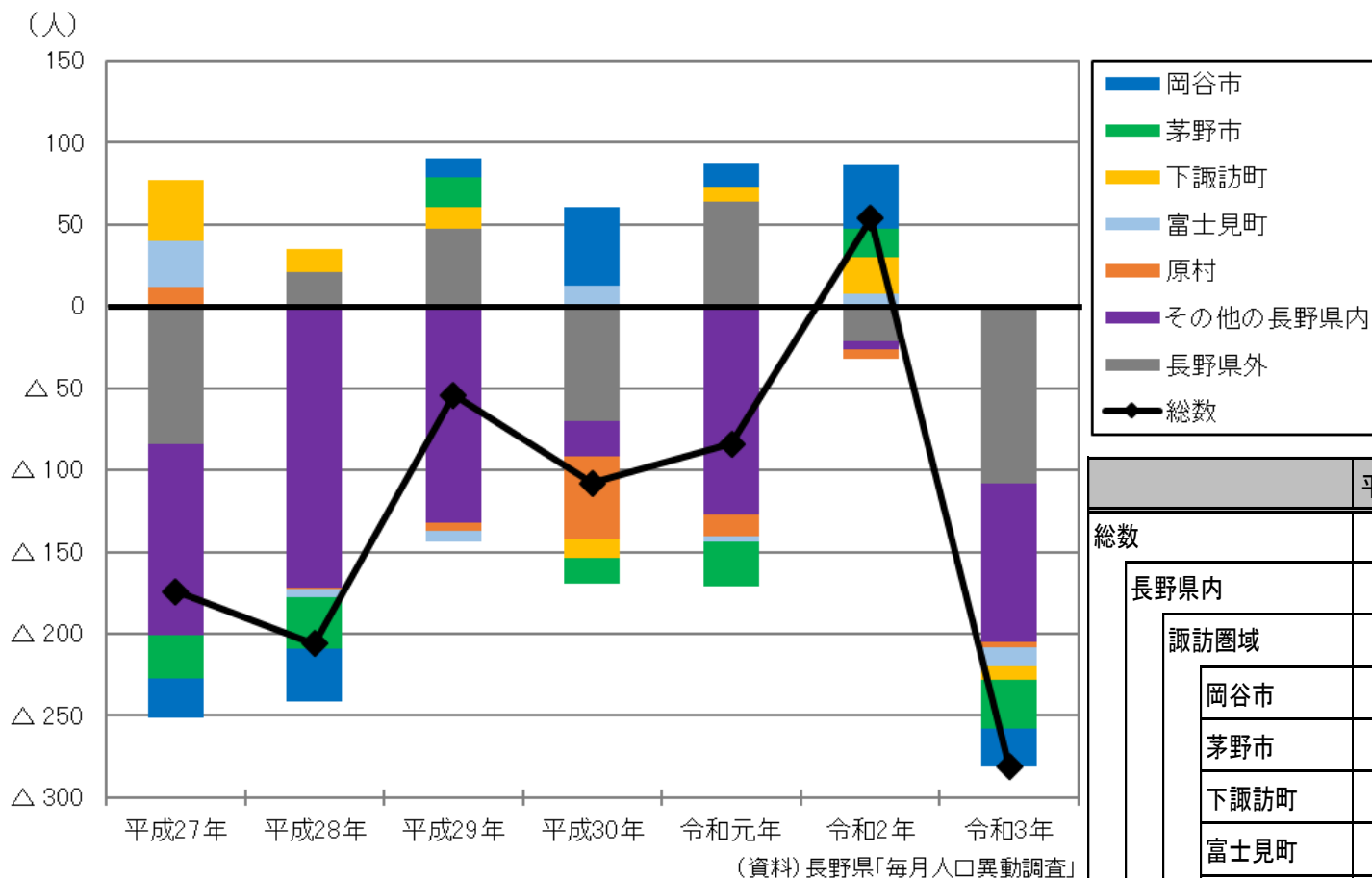
自然増減数の寄与度 = H27~R3年までの自然増減数累計 ÷ H27年総人口

社会増減数の寄与度 = H27~R3年までの社会増減数累計 ÷ H27年総人口



諏訪市の転入・転出の状況（地域別・R3単年）

- 令和3年は平成27年以降最大の転出超過。主に県外・諏訪圏以外の県内への転出が要因である。
- 転入超過となった地域なし。

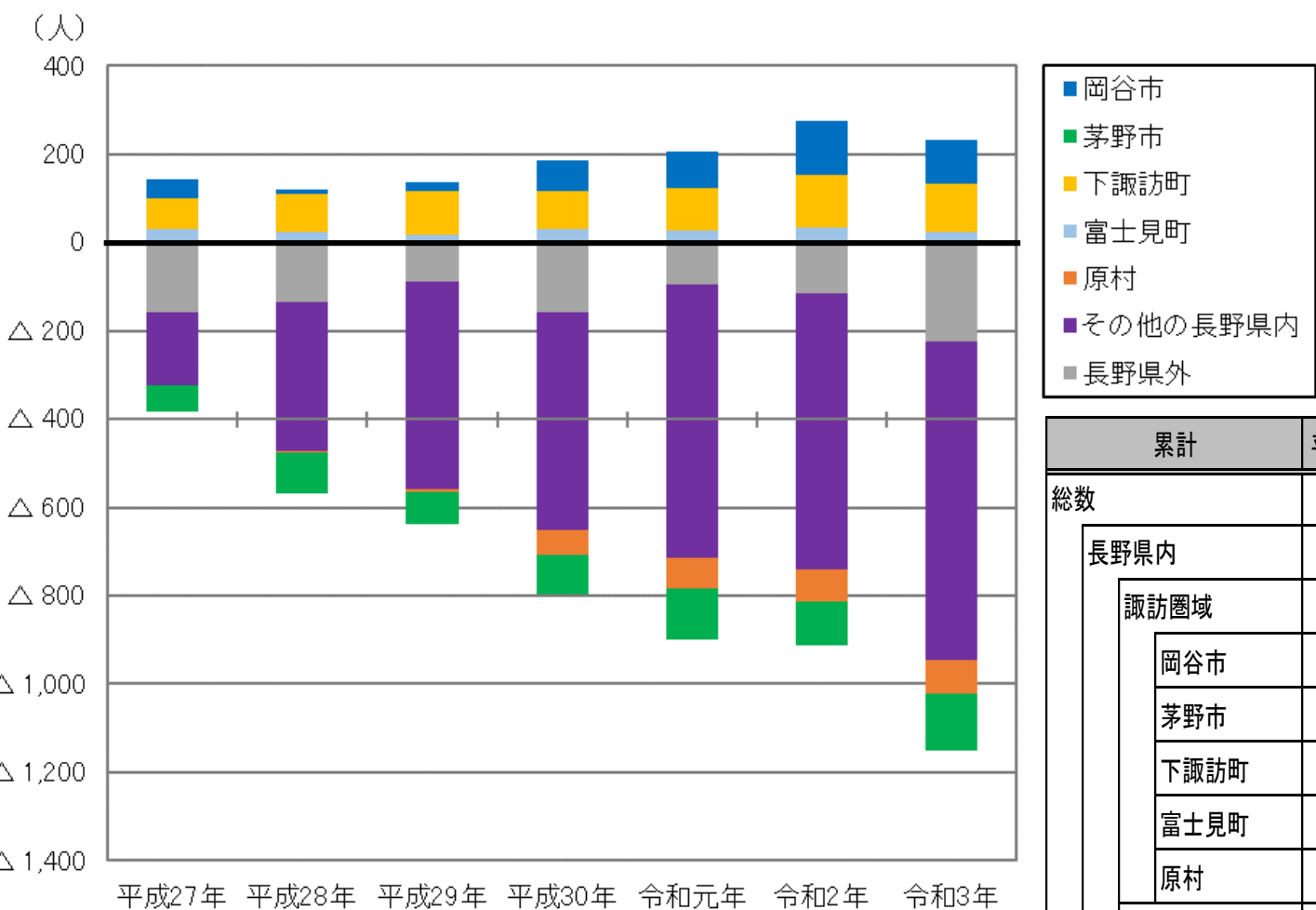


	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年
総数	△ 174	△ 206	△ 54	△ 108	△ 84	54	△ 281
長野県内	△ 90	△ 227	△ 101	△ 38	△ 148	75	△ 173
諏訪圏域	27	△ 55	31	△ 16	△ 21	80	△ 76
岡谷市	△ 24	△ 32	11	48	14	39	△ 23
茅野市	△ 26	△ 31	18	△ 15	△ 27	17	△ 30
下諏訪町	37	14	14	△ 12	9	22	△ 8
富士見町	28	△ 5	△ 7	13	△ 4	8	△ 12
原村	12	△ 1	△ 5	△ 50	△ 13	△ 6	△ 3
その他の長野県内	△ 117	△ 172	△ 132	△ 22	△ 127	△ 5	△ 97
長野県外	△ 84	21	47	△ 70	64	△ 21	△ 108

諏訪市の転入・転出の状況（地域別・累計）

※平成27年以降の転入・転出の累計

- ・岡谷市、下諏訪町、富士見町からは転入超過。茅野市、原村については転出超過だが、諏訪圏域外の県内への転出が最も多い。



(資料)長野県「毎月人口異動調査」

累計	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年
総数	△ 241	△ 447	△ 501	△ 609	△ 693	△ 639	△ 920
長野県内	△ 84	△ 311	△ 412	△ 450	△ 598	△ 523	△ 696
諏訪圏域	81	26	57	41	20	100	24
岡谷市	42	10	21	69	83	122	99
茅野市	△ 62	△ 93	△ 75	△ 90	△ 117	△ 100	△ 130
下諏訪町	71	85	99	87	96	118	110
富士見町	30	25	18	31	27	35	23
原村	0	△ 1	△ 6	△ 56	△ 69	△ 75	△ 78
その他の長野県内	△ 165	△ 337	△ 469	△ 491	△ 618	△ 623	△ 720
長野県外	△ 157	△ 136	△ 89	△ 159	△ 95	△ 116	△ 224

諏訪市の転入・転出の状況（年齢別）

- ・ 15～19歳、20～24歳の県外への転出が大きく増加しており、進学・就職により県外へ転出する方が増えていると想定される。また、25～39歳の女性の転出者が前年に比べ大きく増加している。
- ・ 0～9歳の県内転入転出は転出超過がつづく。出産後住居購入等によるタイミングでの移動が想定される。

令和3年

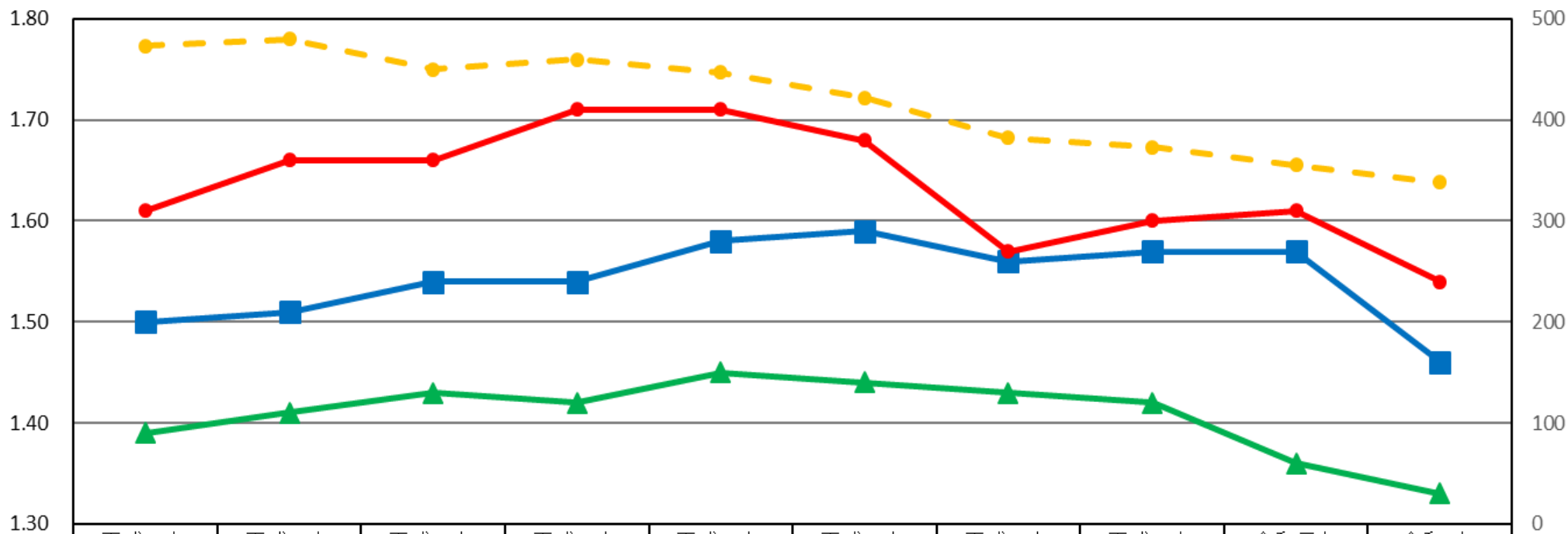
年齢	社会増減			県外社会増減			県内社会増減		
	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
0～4歳	△ 77	△ 37	△ 40	△ 7	△ 6	△ 1	△ 70	△ 31	△ 39
5～9歳	△ 26	△ 17	△ 9	△ 6	△ 5	△ 1	△ 20	△ 12	△ 8
10～14歳	△ 4	△ 2	△ 2	2	△ 2	4	△ 6	0	△ 6
15～19歳	△ 44	△ 20	△ 24	△ 41	△ 17	△ 24	△ 3	△ 3	0
20～24歳	△ 65	△ 31	△ 34	△ 75	△ 36	△ 39	10	5	5
25～29歳	△ 13	5	△ 18	△ 12	2	△ 14	△ 1	3	△ 4
30～34歳	△ 19	15	△ 34	20	26	△ 6	△ 39	△ 11	△ 28
35～39歳	△ 30	△ 2	△ 28	△ 22	△ 5	△ 17	△ 8	3	△ 11
40～44歳	△ 6	3	△ 9	10	7	3	△ 16	△ 4	△ 12
45～49歳	△ 18	△ 11	△ 7	△ 7	△ 7	0	△ 11	△ 4	△ 7
50～54歳	14	0	14	13	3	10	1	△ 3	4
55～59歳	△ 4	1	△ 5	△ 4	△ 3	△ 1	0	4	△ 4
60～64歳	13	3	10	11	7	4	2	△ 4	6
65～69歳	△ 3	2	△ 5	2	3	△ 1	△ 5	△ 1	△ 4
70～74歳	7	3	4	2	0	2	5	3	2
75～79歳	△ 3	0	△ 3	△ 1	0	△ 1	△ 2	0	△ 2
80～84歳	△ 9	△ 2	△ 7	△ 1	△ 2	1	△ 8	0	△ 8
85～89歳	4	1	3	7	3	4	△ 3	△ 2	△ 1
90～94歳	1	0	1	0	2	△ 2	1	△ 2	3
95～99歳	0	△ 1	1	0	0	0	0	△ 1	1
100歳～	1	0	1	1	0	1	0	0	0
計	△ 281	△ 90	△ 191	△ 108	△ 30	△ 78	△ 173	△ 60	△ 113

令和2年

年齢	社会増減			県外社会増減			県内社会増減		
	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
0～4歳	△ 29	△ 4	△ 25	10	8	2	△ 39	△ 12	△ 27
5～9歳	△ 9	△ 5	△ 4	7	6	1	△ 16	△ 11	△ 5
10～14歳	2	△ 2	4	0	△ 2	2	2	0	2
15～19歳	4	15	△ 11	△ 15	2	△ 17	19	13	6
20～24歳	△ 17	13	△ 30	△ 52	△ 4	△ 48	35	17	18
25～29歳	39	46	△ 7	8	19	△ 11	31	27	4
30～34歳	△ 4	△ 9	5	9	0	9	△ 13	△ 9	△ 4
35～39歳	10	△ 5	15	0	△ 13	13	10	8	2
40～44歳	13	7	6	5	3	2	8	4	4
45～49歳	6	4	2	△ 2	△ 1	△ 1	8	5	3
50～54歳	8	5	3	△ 9	△ 4	△ 5	17	9	8
55～59歳	3	3	0	0	△ 1	1	3	4	△ 1
60～64歳	11	6	5	7	6	1	4	0	4
65～69歳	6	1	5	3	0	3	3	1	2
70～74歳	△ 7	1	△ 8	△ 1	3	△ 4	△ 6	△ 2	△ 4
75～79歳	15	7	8	9	2	7	6	5	1
80～84歳	0	4	△ 4	1	1	0	△ 1	3	△ 4
85～89歳	△ 5	2	△ 7	0	2	△ 2	△ 5	0	△ 5
90～94歳	7	2	5	△ 1	0	△ 1	8	2	6
95～99歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0
100歳～	1	0	1	0	0	0	1	0	1
計	54	91	△ 37	△ 21	27	△ 48	75	64	11

諏訪市の出生率及び出生数の推移（令和2年）

- ・ 令和2年は△0.07ポイントと大きく減少。
- ・ 全国的にも減少傾向にあり、国の長期ビジョンも大きな見直しがされる可能性がある。



	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年
▲ 全国	1.39	1.41	1.43	1.42	1.45	1.44	1.43	1.42	1.36	1.33
■ 長野県	1.50	1.51	1.54	1.54	1.58	1.59	1.56	1.57	1.57	1.46
● 諏訪市	1.61	1.66	1.66	1.71	1.71	1.68	1.57	1.60	1.61	1.54
● 諏訪市出生数	473	480	450	460	447	422	382	373	355	338

(資料) 厚生労働省「人口動態調査」、長野県「毎月人口異動調査」

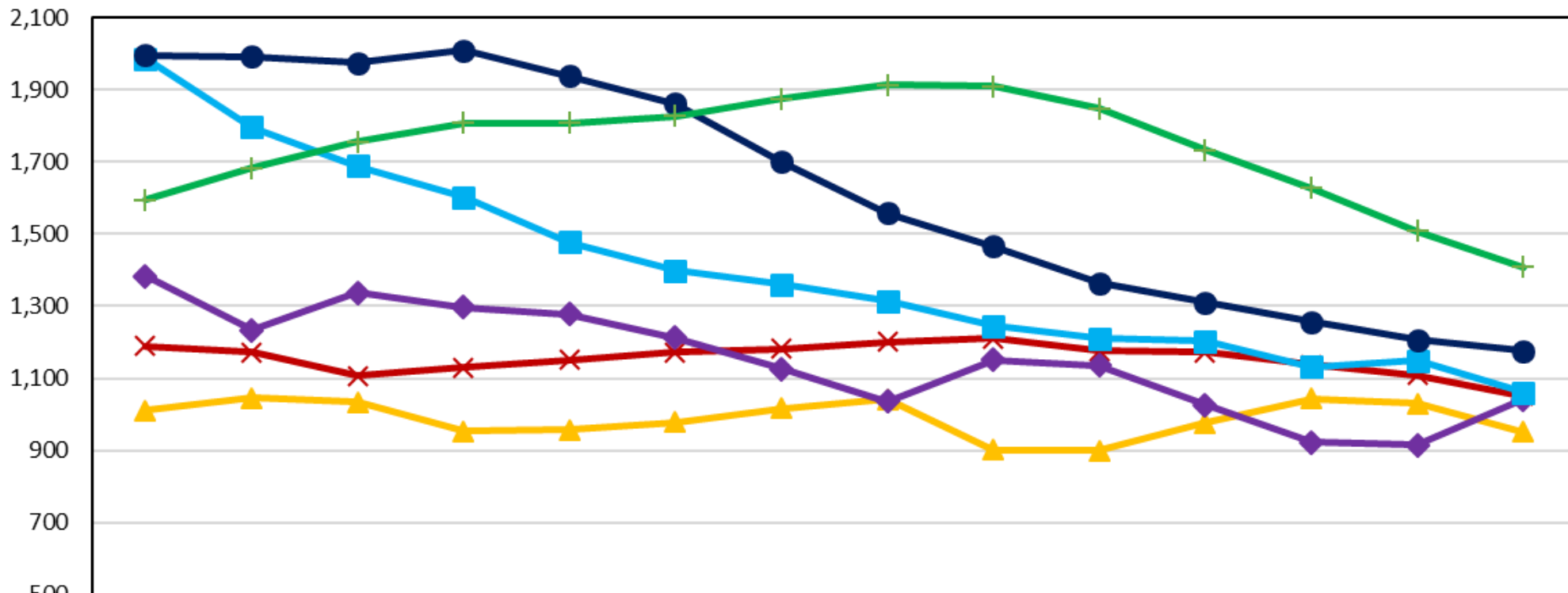
※ 諏訪市については(母の5歳階級別出生数÷5歳階級別女性人口)の5倍を合計して算出した独自推計

※ 出生数については、母の年齢15～49歳まで。

参考：諏訪市の女性人口の推移

- ・ 25歳～29歳の女性人口が前年と比較して増加したが、15歳～44歳全体では前年から230人の減少となった。
- ・ 出産適齢期といわれる年代の女性数が減少するということは、出生率の向上が直接出生数の増加にはつながらないことを意味する。

(女性人口)



	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年
15～19歳	1,189	1,172	1,107	1,129	1,151	1,172	1,182	1,200	1,211	1,176	1,172	1,137	1,108	1,051
20～24歳	1,010	1,045	1,033	953	957	979	1,016	1,041	902	899	976	1,044	1,030	951
25～29歳	1,384	1,234	1,338	1,297	1,277	1,213	1,126	1,036	1,151	1,136	1,026	923	915	1,041
30～34歳	1,986	1,797	1,689	1,602	1,477	1,398	1,361	1,314	1,245	1,210	1,203	1,131	1,149	1,061
35～39歳	1,996	1,993	1,975	2,010	1,938	1,861	1,700	1,559	1,467	1,365	1,311	1,257	1,207	1,175
40～44歳	1,595	1,683	1,756	1,808	1,809	1,828	1,876	1,914	1,909	1,849	1,733	1,627	1,508	1,408

(資料)長野県「毎月人口異動調査」

○諏訪市は大幅な社会減となった

- ・令和2年は平成16年以来の社会増を記録したが、令和3年は大幅に社会減となった。
- ・主な転出先は県外・諏訪圏以外の県内地域。

○自然減幅は引続き大きくなっている

- ・単年、累計ともに人口増減に対する寄与度を見ると、圏域では自然減の影響度は諏訪市が最も低くなっている。
- ・市と比較し町村の方が自然減の影響が大きい。

○出生数の減少、合計特殊出生率低下が懸念される

- ・令和3年結果の詳細公表は秋予定だが、国の出生数は減少することが予測される。
- ・新型コロナウイルス感染症感染拡大により、出産に不安を持つ方が増えたことが要因とされている。今後は新型コロナウイルス感染症の影響は次第に小さくなっていくと思われるが、物価高騰等の経済的な課題も影響することが想定される。